

私たちが『気づき・考え・実行した』活動を紹介します!

JRC(青少年赤十字)部

3・3・3つながるプロジェクトと名付けて3つの『3』をつなげ始めました

【3つの地域の福祉施設 ⇄ 3刀屋高校 ⇄ 3つの支援先】

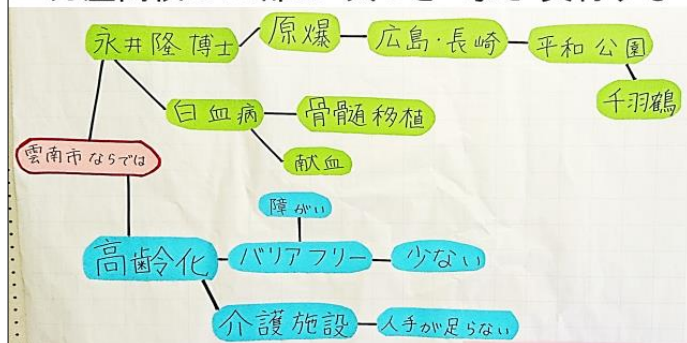
- ・3つの福祉施設の手作り品紹介・販売
- ・自分で募金先を3つの中から選んでもらう募金箱



3つの啓発・体験コーナーを企画しました

- ・災害時ガレキの上を足を守って逃げよう体験
- ・心臓移植の実際を知ろう
- ・雲南市でできるボランティア(永井隆博士プロジェクト)活動報告

三刀屋高校JRC部の“気づき・考え・実行する”



献血について研修

・島根県では1日あたり約50人の献血が必要なこと

・足りない血液は輸入に頼っていること

などなど、衝撃的な事実を初めて知りました。

本校では約25年間、校内献血が途絶えているようですが、早く復活させねば! と実感しました。

すぐに動き始めます!

(→ 翌年度、三刀屋ライオンズクラブとの共同企画により、約25年ぶりに校内献血を復活させました!)

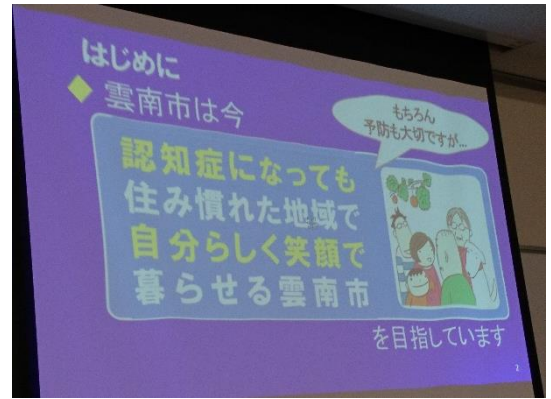
(→ 県内の高校では最多の生徒が協力してくれて、その工夫したオリジナルの啓発の取り組みや、本校献血協力者が通算5000人に達したことから、「厚生労働大臣表彰」をいただきました!)



永井隆博士生い立ちの家・飯石交流センターで 永井博士のご功績をたどりました



認知症サポーター(ユマニチュードVol.1~3)のリアルな研修をしました



臓器移植の啓発ポスターを作成して市役所に展示しました



耳の聞こえない不自由さと手話を研修しました



感染症対策を工夫して保育所と児童クラブと交流を始めました



幸雲南塾スタートアップセミナーに参加しました



島根県高文連青少年赤十字秋季協議会に参加しました

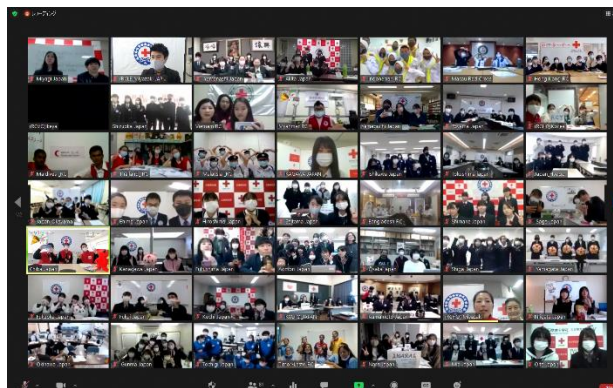
- ・活動報告会
- ・あいサポーター研修(臓器移植)



『国際 青少年赤十字交流集会』に島根県代表として参加しました

(新型コロナウイルス感染症対策によりWEB開催)

雲南会より激励金をいただきました。ありがとうございました。



「赤い羽根共同募金」・「年末福祉義援金募金」を行いました



島根県高文連青少年赤十字出雲・石見ブロック研修会に参加しました

- ・あいサポーター研修(点字)
- ・海外青年協力隊によるSDG's研修



停電!断水!あなたならどうする!炊き出し訓練を行いました



EM善玉菌で防臭・防腐・SDG's 研修 Vol.1~2 を行いました

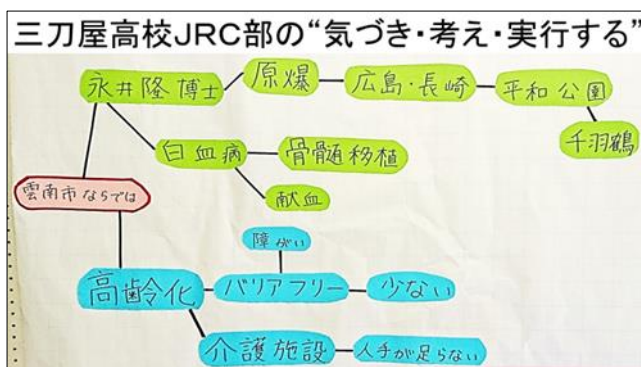


土江明文社様より郵便ハガキ2,000枚をご寄贈いただきました

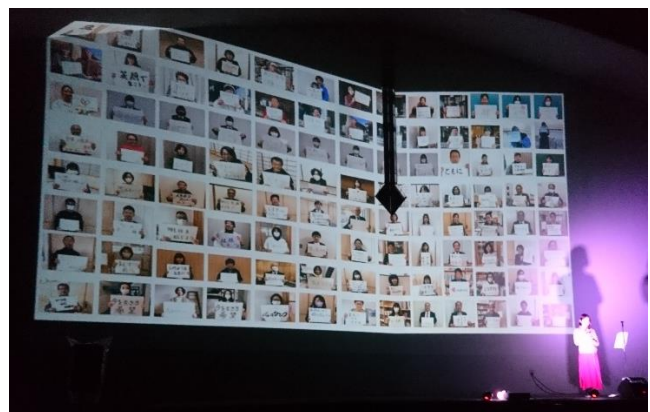
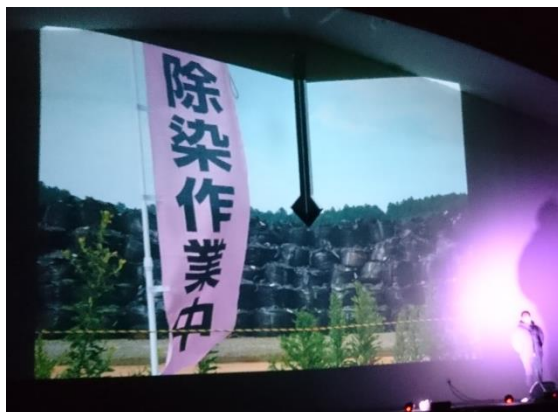
出雲市平田町の印刷業 土江明文社様が、私たちの活動に応援して下さるとのことで、遠路はるばる たくさんの郵便ハガキを持ってきて寄贈してくださいました。発展途上国への支援, 災害時など日本赤十字社の救援活動資金, 一人暮らし高齢者等への交流, 雲南会の活性化などへ有効に活用させていただきます。



『全国ボランティア・スピリット賞』・『同 コミュニティ賞を』を受賞しました



「3・11東北とともに」(東日本大震災復興支援啓発イベント)にスタッフとして参加しました



千羽鶴を 永井隆記念館オープンに合わせて寄贈しました



令和2(2020)年度の募金額の合計 149,493円 ご協力ありがとうございました

- ・令和2年7月豪雨災害義援金
- ・UNICEF募金
- ・しまね社会貢献基金
- ・赤い羽根共同募金
 - ・島根県赤十字児童福祉支援施設支援金

